

入った。

第1号議案「議事録署名人の選出について」

議事録署名人について、議長一任とされたので、議長は金野評議員と八代評議員の2名を指名した。

第2号議案「平成25年度事業報告及び附属明細書の承認について」

第3号議案「平成25年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録の承認について」

議長は、第2号議案と第3号議案について関連があるとし、事務局に一括して説明を求め、藤田事務局長が説明した。

議長が、第2号議案、第3号議案について一括して質問、意見を求めた。

【八代評議員】

「大学連携地域支援事業」について、県内外の大学を対象としているようだが、岩手大学の実績がないのは何か理由があるのか。岩手大学が積極的に応募しなかったというような事情があるのか。

【藤田事務局長】

岩手大学から申請自体がなかった。推測であるが、岩手大学では色々な復興関係の事業費を活用して、活動を行っているのではと考えている。

【金野評議員】

震災直後に比べて、事業の利活用が少なくなっている気がするが、何か理由はあるのか。

【藤田事務局長】

ご指摘のとおり、事業費は減少している。震災直後は、備品助成等の事業に予算を多くとり、助成したが、その後、グループ補助金の採択が増える等、他機関による事業助成が進んだことや初期的な整備や活動への支援、助成がある程度おさまってきたことから、件数が落ち着いてきていると考えている。初期的な支援から、次の段階の支援に移っていくものと考えており、今後、ニーズを把握し、新たな事業内容等によっては、事業費が増えることも十分予想される。

議長が他に質問、意見を求めたが、特に発言はなく、第2号議案、第3号議案の賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第4号議案「平成26年度収支予算（補正第1号）の変更の承認について」

議長は、第4号議案について説明を求め、藤田事務局長が説明した。

議長が、第 4 号議案について質問、意見を求めたが、特に発言はなく、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第 5 号議案「評議員の選任について」

議長は、第 5 号議案について事務局に説明を求め、藤田事務局長が説明した。

議長が、第 5 号議案について質問、意見を求めたが、特に発言はなく、中居正剛氏の選任を出席評議員全員一致で可決した。

議長が、他に質問、意見を求めたが、特に発言はなく、終了した。

以上をもって議事の全部の審議及び報告等が終了したので、議長は午後 2 時 10 分閉会を宣し、解散した。